

一般社団法人 日本物理学会
2013 年事業報告
(2013 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

目次

- 1. 事業概要
- 2. 各事業詳細資料 (付属明細 1) 処務詳細資料
 - 2-1. 学術講演会の開催・後援等 ・総会・役員会等に関する事項
 - 2-2. 国際交流・協力活動 ・契約・入札・他に関する事項
 - 2-3. 物理学に関する普及・啓発活動 (付属明細 2) 会員の異動状況
 - 2-4. 本会の目的達成のために重要な活動 (付属明細 3) 事務局の現況
 - 2-5. 刊行物 (実施事業を含む)

1. 事業概要

主な活動内容は

- 1) 会長任期 2 年制移行の決定とそれに伴う細則改定
- 2) JPSJ 電子版の新しいプラットフォームへの移行
- 3) JPS Conference Proceedings の創刊
- 4) 新しい名誉会員の承認
- 5) APPC12 の開催へのサポート
- 6) 賛助会員を増やすための活動
- 7) 放射線測定データのアーカイブ化に関する共同声明
- 8) 学部教育の質保証のための参照基準策定検討
- 9) 新しい会員データベースの作成

である。以下にそれぞれを概観する。

- 1) 会長任期 2 年制移行の決定とそれに伴う細則改定
前期までの検討結果を受け、会長の任期を 2 年にすることを決め、そのための細則改訂を行った。2014 年 3 月に決まる次次期会長から会長としての任期は 2 年になる。
- 2) JPSJ 電子版の新しいプラットフォームへの移行
JPSJ オンラインプラットフォームを Atypon のプラットフォームに移行することを 1 月の理事会で決定し、12 月に予定通り新システムへ移行した。
- 3) JPS Conference Proceedings の創刊
日本物理学会から会議録のための新雑誌 JPS Conference Proceedings (フリーアクセスの電子版の雑誌) を 2014 年に創刊することにもない、JPS Conference Proceedings 専用のオンライン投稿・審査システムを 6 月に導入した。2014 年には既に 3 つの Proceedings の発行が予定されている。
- 4) 新しい名誉会員の承認
名誉会員制度の適用条件等について再検討を行い、3 月 31 日に開催された第 93 回定時総会において、新たに 11 名の名誉会員を承認した。
- 5) APPC12 の開催へのサポート
第 12 回アジア太平洋物理学会議 (APPC12) を本会及び応用物理学会と共同で組織委員会を結成して準備を行い、7 月 14 日から 7 月 19 日までの 6 日間、幕張メッセ国際会議場において開催し、参加者数は、28 か国 1,256 名 (うち海外 284 名)、発表論文数 1,149 件を数え、成功裏に終了した。

6) 賛助会員を増やすための活動

物理学会と関係の深い企業、機関に物理学会の賛助会員になって頂くためのキャンペーンを行い、一定の成果を得た。しかし、賛助会員の数はまだ少ない。

7) 放射線測定データのアーカイブ化に関する共同声明

本会及び日本アーカイブズ学会は、「福島第一原発事故に関わる放射線測定データの保全と後世へのアーカイブズ化を」呼びかける声明を11月1日に共同で発表した。

8) 学部教育の質保証のための参照基準策定検討

物理教育委員会を中心に、参照基準策定を検討し、原案を作成した。

9) 新しい会員データベースの作成

新しい会員データベースを作るため、WGを作って、事務局と共に検討を重ねた。この作業は2014年も継続する。

2. 各事業詳細資料

2-1. 学術講演会の開催・後援等	
2-1-1-1. 第68回年次大会	<p>開催領域：素粒子論領域、素粒子実験領域、理論核物理領域、実験核物理領域、宇宙線・宇宙物理領域、ビーム物理領域、領域1～13、物理と社会</p> <p>会期：3月26日(火)～29日(金)</p> <p>会場：広島大学東広島キャンパス(広島県東広島市鏡山1丁目3番2号)</p> <p>講演数：4,169件</p> <p>内訳：原著講演3,881件、シンポジウム講演212件、招待・企画・チュートリアル講演30件、若手奨励賞受賞記念講演44件、総合講演2件)</p> <p>参加登録者数：5,832名</p> <p>内訳 会員：5,621名(一般3,533名、学生2,088名) 非会員：211名(一般73名、学生138名)</p> <p>託児室：3家族4名(延べ10名)</p>
2-1-1-2. 秋季大会	<p>【素粒子・素粒子実験・理論核物理・実験核物理・宇宙線・宇宙物理・ビーム物理領域関係大会】</p> <p>会期：9月20日(金)～23日(月)</p> <p>会場：高知大学朝倉キャンパス(高知市曙町2-5-1)</p> <p>講演数：976件</p> <p>内訳：原著講演909件、シンポジウム講演50件、招待・企画講演17件</p> <p>参加登録者数：1,356名</p> <p>内訳：会員：1,314名(一般800名、学生514名) 非会員：42名(一般14名、学生28名)</p> <p>託児室：2家族3名(延べ6名)</p> <p>【物性関係を含む上記以外の大会】</p> <p>会期：9月25日(水)～28日(土)</p> <p>会場：徳島大学常三島キャンパス</p>

	(徳島県徳島市常三島町1丁目1番地 および 2丁目1番地) 講演数: 2,933件 内訳: 原著講演2,827件、シンポジウム講演90件、招待・企画講演16件 参加登録者数: 3,708名 内訳: 会員: 3,559名(一般2,100名、学生1,459名) 非会員: 149名(一般44名、学生105名) 託児室: 2家族4名(延べ10名)
2-1-2. 各種国内会議	136件の国内会議の共催・協賛・後援を行なった。
2-2. 国際交流・協力活動	
2-2-1. 国際会議の共催	会議名: 量子液体・量子固体に関する国際シンポジウム QFS2013 主催: 東京工業大学大学院理工学研究科 会期: 2013年8月1日(木)~8月6日(火) 場所: くにびきメッセ(松江市) 本会代表運営委員: 奥田雄一(東工大理工) 参加者数: 220名 会議名: 第5回アジア太平洋放射化学国際会議 主催: 日本放射化学会、金沢大学 会期: 2013年9月22日(日)~9月27日(金) 場所: 金沢市文化ホール 本会代表運営委員: 永目諭一郎(原研) 参加者数: 300名 なお、上記2件の他国際会議以外に28件の国際会議の協賛・後援等を行った。
2-2-2. その他の国際活動	●AAPPS(アジア・太平洋物理学連合)メンバー学会としての活動 ・AAPPS委員会の開催 ・AAPPS理事会への派遣 ・AAPPS Bulletin 編集会議のWeb会議開催の協力 ・会誌・ホームページへのAAPPS活動の掲載 ●APS March Meeting 2013へブース出展(3月) ●海外からの投稿者へのJPSJ掲載料金援助
2-3. 物理学に関する普及・啓発活動	
2-3-1. 科学セミナー	セミナー名: 宇宙における物質の起源と進化 会期: 8月22日(木)、23日(金) 会場: 東京大学本郷キャンパス小柴ホール 演題: 宇宙と物質の歴史を遡る 外9件 聴講料: 無料 聴講者数: 147名(8/23)、138名(8/24)
2-3-2. 公開講座	【理事会企画】 企画名: 物理学がヒッグス粒子にたどり着くまで 会期: 11月2日(土) 会場: 東京大学本郷キャンパス(浅野地区) 武田先端知ビル5階 武田ホール 演題: 宇宙の真空をびっしり満たすヒッグス粒子 外2件 聴講料: 無料 聴講者数: 282名
2-3-3. 第9回 Jr. セッション (主に高校生による講演発表)	期日: 3月27日(水) 場所: 広島大学東広島キャンパスサタケメモリアルホールおよび学士

会)	<p>会館レセプションホール（第 68 回年次大会年次大会会場） 講演発表数：41 件 内訳（口頭発表：13 件、ポスター発表：28 件）</p>
2-3-4-1. 年次大会市民向け講演会	<p>第 68 回年次大会（広島大学） 期日：3 月 30 日(土)13:30～16:30 場所：広島県民文化ホールセンターホール 企画名：市民科学講演会 演題：「「はやぶさ」プロジェクトと「はやぶさ 2」的川泰宣 （JAXA 名誉教授、認定 NPO 法人子ども・宇宙・未来の会会長） 「はやぶさとイトカワ微粒子 -放射光と電子線による分析-」 中村智樹(東北大学大学院理学研究科) 参加者数：約 250 名</p>
2-3-4-2. 秋季大会市民向け講演会	<p>秋季大会（高知大学） 期日：9 月 20 日(金)18:30～20:45 場所：高知市文化プラザ「かるぼーと小ホール」 企画名：市民科学講演会 演題：「第二の地球の色を解読する」須藤 靖(東大) 「質量の起源 - ヒッグス粒子の本性を探る」山脇幸一（名大） 参加者数：約 80 名</p>
2-3-4-3. 秋季大会市民向け講演会	<p>秋季大会（徳島大学） 期日：9 月 28 日(土)14:00～15:30 場所：あわぎんホール（徳島郷土文化会館）1F 大ホール 企画名：市民科学講演会 演題：「高エネルギー物理の話題から - 質量とヒッグス粒子 -」小林 誠(KEK 特別名誉教授) 参加者数：約 150 名</p>
2-3-5. その他	<p>●物理教育シンポジウム 会期：2013 年 3 月 31 日（日）13:00～16:30 会場：東京大学本郷キャンパス小柴ホール 聴講料：無料 企画名：理工系学部における人材養成輩出現状と展望 -理工系での物理教育に求められる役割とその課題- 演題：「香川大学工学部の教育方針とカリキュラム-理科教育を中心にして-」中西俊介 「金沢工業大学の数理工基礎教育-数理工教育研究センターの実践」青木克比古 参加者数：約 50 名</p> <p>●第 18 回論文賞 5 編 85 名を表彰した。</p> <p>●第 8 回若手奨励賞 41 名の受賞者を決めた。</p> <p>●自然の不思議-物理教室 共同主催：日本物理教育学会・国立科学博物館 開講日：6 月 22 日、7 月 6 日、7 月 20 日、8 月 3 日、8 月 17 日、 8 月 31 日 場所：国立科学博物館（上野本館 地球館 3 階実験実習室） 対象：小学 5 年生～中学 3 年生</p>
2-4. 本会の目的達成のために重要な活動	

<p>2-4-1. キャリア支援センター</p>	<p>2013 年春の年次大会で医学物理学会と協力して、医療分野での物理出身者の活躍につきシンポジウムを開催した。</p> <p>センター主催のキャリア支援イベントとして下記を行った。</p> <p>* 理工系（物理関連分野）人材のためのキャリアフォーラム 11/9(土) 於 東京大学理学部（約 100 名が参加） 11/16(土) 於 大阪大学豊中キャンパス（約 60 名が参加）</p> <p>前半でキャリアガイダンスとして物理系人材が社会で活躍するにあたって参考となる講演を 2 件行い、後半では数社の企業から代表者が来て理系人材がそこでどのように活躍しているかを紹介してもらった。その後に質疑応答時間を十分にとり、参加者の今後のキャリア開発の参考とした。</p> <p>* キャリア支援のための交流会「物理学と疫学・統計学の出会い」 9/9(月) 於 京都大学医学部</p> <p>物理系の若手人材が、疫学や統計学を学ぶことでどのようにキャリアパスが広がるかにつき、情報・意見交換を行った。</p> <p>* シンポジウム「科学としての科学教育」 12/22(日) 於 京都大学セミナーハウス</p> <p>京大理学部が協力している一般への理科教育のアウトリーチ活動について、若手人材がどのように貢献しているか報告してもらい、今後の教育分野でのキャリアパス開発につき情報・意見交換を行った。</p> <p>* シンポジウム「物理は越境し発展する・・・キャリアを広げよう」 12/23(月) 於 京都大学基礎物理学研究所</p> <p>環境や疫学など、広い分野での物理系人材の可能性について、関係者が集まって情報・意見交換を行った。</p> <p>これらのイベント以外には、Web やメールを通じたキャリア支援関連情報の広報活動を行った。</p>
<p>2-4-2. 協力活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「日本技術者教育認定機構 (JABEE)」関係 <ul style="list-style-type: none"> ・ JABEE 物理・応用物理学関連分野における 2012 年度認定継続審査結果を審議・承認し、JABEE に審査報告書を提出 ・ JABEE 理事、認定会議、認定・審査調整委員会、審査事務連絡会、拡大運営委員会の各委員等を派遣 ● 男女共同参画関係 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「The 3rd AAPPs Workshop on Women in Physics」(APPC12) 主催。 ・ シンポジウム「ダイバーシティ（多様性）と物理」（日本物理学会年次大会）開催。 ・ 第 11 回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム参加 ・ 女子中高生夏の学校 2013 参加 ● 受賞候補等推薦委員会関係 <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 10 回（平成 25 年度）日本学術振興会賞、2013 年度山田科学振興財団研究援助、2013 年度朝日賞、第 30 回（2013 年度）井上芸術賞、第 15 回（2013 年度）サー・マーティン・ウッド賞、平成 25 年度島津賞、第 55 回（平成 26 年度）本多記念賞、第 11 回（平成 26 年度）本多フロンティア賞、第 35 回（平成 26 年度）本多記念研究奨励賞、第 17 回（平成 25 年度）松尾財団宅間宏記念学術賞、第 54 回（平成 25 年度）東レ科学技術賞、第 34 回女性科学者に明るい未来をの会「猿橋賞」、第 54 回（平成 25 年度）東レ科学技術研究助成の各賞・助成に候補者を推薦 ● その他

	<ul style="list-style-type: none"> ・世界工学会議 WECC2015 実行委員会への委員派遣 ・分子科学研究所学会等連絡会議構成員 2 名の推薦 															
2-4-3. 物理系学術誌刊行センター(PCPAP)	応用物理学会と協同して運営を行った。															
2-4-4. 支部活動	<ul style="list-style-type: none"> ●支部例会、支部特別企画等 ●2013 年秋季大会徳島大学会場にて支部長懇談会(9月27日)を、本会事務局会議室にて支部長会議(10月24日)を開催した。 															
2-4-5. 情報・資料公開	<ul style="list-style-type: none"> ●図書雑誌および物理学史資料の供覧 必要に応じて実施した。 ●会誌の寄贈交換：国内、国外 															
2-5. 刊行物(実施事業を含む)																
2-5-1. 日本物理学会誌	<p>【公益目的支出計画実施事業】 第 68 巻第 1 号～12 号を刊行した。A4 冊子版、月刊、</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総数</th> <th>月平均</th> <th>月予定数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>1,159</td> <td>97</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>刊行部数</td> <td>204,400</td> <td>17,033</td> <td>17,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>【特別購読数】国内：232 国外：3</p>		総数	月平均	月予定数	ページ数	1,159	97	110	刊行部数	204,400	17,033	17,500			
	総数	月平均	月予定数													
ページ数	1,159	97	110													
刊行部数	204,400	17,033	17,500													
2-5-2. JOURNAL OF THE PHYSICAL SOCIETY OF JAPAN (JPSJ)	<p>Vol. 82 No.1～No.12 を刊行した。A4 冊子及び電子版。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総数</th> <th>月平均</th> <th>月予定数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>3,568</td> <td>297</td> <td>295</td> </tr> <tr> <td>冊子刊行部数</td> <td>6,750</td> <td>562</td> <td>580</td> </tr> </tbody> </table> <p>【掲載論文】 Full Paper 358, Letter 156, Short Note 33, Addenda 0, Comments & Reply 3, Errata 1, Invited Review Paper 3, Special Topics 16 【電子版の 2013 年 1 月～12 月論文総ダウンロード数】350,404 【電子版ダウンロード、国内外の比率】国内 45%、海外 55% 【特別購読数】国内 180 (オンライン版 47、冊子版 133) 国外 392 (オンライン版 157、冊子版 235)</p>		総数	月平均	月予定数	ページ数	3,568	297	295	冊子刊行部数	6,750	562	580			
	総数	月平均	月予定数													
ページ数	3,568	297	295													
冊子刊行部数	6,750	562	580													
2-5-3. JPSJ の Supplement	<p>Supplement A to J. Phys. Soc. Jpn. Vol. 82 Proceedings of 10th International Conference on Quasielastic Neutron Scattering and 5th Workshop on Inelastic Neutron Spectrometers (QENS/WINS 2012) 291 ページ、38 論文、CD-ROM 版 145 部</p>															
2-5-4. PROGRESS OF THEORETICAL AND EXPERIMENTAL PHYSICS (PTEP)	<p>Volume 2013 Issues 1～12 を電子版で発行した。 掲載論文数：本論文 124 Letter 6 特集論文・招待論文 13 【電子版の 2013 年 1 月～11 月論文総ダウンロード数】37,090</p>															
2-5-5. 講演概要集 (A4 判)	<p>第 68 回年次大会(第 68 巻第 1 号)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分冊</th> <th>刊行部数</th> <th>本文ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>500</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1,200</td> <td>312</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1,200</td> <td>246</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1,300</td> <td>320</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ほかに年次大会のプログラムとして 3 月増刊号ページ(本文)部を刊行した。</p>	分冊	刊行部数	本文ページ数	1	500	180	2	1,200	312	3	1,200	246	4	1,300	320
分冊	刊行部数	本文ページ数														
1	500	180														
2	1,200	312														
3	1,200	246														
4	1,300	320														

	2013 年秋季大会（第 68 巻第 2 号）		
	分冊	刊行部数	本文ページ数
	1	450	122
	2	1,000	236
	3	1,100	236
	4	1,200	282
	※ほかに秋季大会のプログラムとして 8 月増刊号ページ（本文）部を刊行した。		
2-5-6. 大学の物理教育（B5 判）	第 19 巻 1 号（3 月）、2 号（7 月）、3 号（11 月）を刊行 各号の刊行部数 1, 2 号 1800 部 3 号 1500 部 年間総ページ数 139 ページ		

（付属明細 1）処務詳細資料
総会・役員会等に関する事項

3-1-1. 総会（開催日）	3 月 31 日
3-1-2. 監事会（開催日）	2 月 9 日
3-1-3. 理事会等（開催日）	<p>●理事会 1 月 12 日 2 月 9 日 3 月 8 日 3 月 31 日 4 月 13 日 5 月 11 日 6 月 8 日 7 月 13 日 8 月 10 日 9 月 14 日 10 月 12 日 11 月 9 日 12 月 14 日</p> <p>●会計理事会議 2 月 7 日 4 月 18 日 6 月 8 日 7 月 30 日（※） 9 月 2 日 12 月 14 日 （※メール審議にて実施）</p> <p>●予算編成ワーキンググループ会議 9 月 2 日 11 月 5 日</p>
3-1-4. 委員会（開催日）	<p>●刊行委員会 2 月 22 日 4 月 16 日 6 月 22 日 8 月 12 日 10 月 18 日 12 月 16 日</p> <p>●会誌編集委員会 1 月 26 日 2 月 16 日 3 月 16 日 4 月 27 日 5 月 18 日 6 月 15 日 7 月 20 日 8 月 17 日 9 月 17 日 10 月 26 日 11 月 16 日 12 月 21 日</p> <p>●JPSJ 編集委員会 1 月 16 日 2 月 8 日 3 月 12 日 4 月 11 日 5 月 15 日 6 月 12 日 7 月 10 日 8 月 12 日 9 月 17 日 10 月 15 日 11 月 13 日 12 月 10 日</p> <p>●PTEP 編集委員会 2 月 22 日 4 月 26 日 6 月 19 日 9 月 13 日 11 月 20 日</p> <p>●PTEP 企画委員会 4 月 18 日</p> <p>●受賞候補等推薦委員会 2 月 16 日 7 月 23 日 9 月 17 日</p> <p>●物理教育委員会 1 月 21 日 3 月 7 日 7 月 26 日 10 月 8 日 11 月 28 日</p> <p>●大学の物理教育編集委員会 1 月 12 日 2 月 12 日 2 月 22 日 5 月 18 日 6 月 15 日 6 月 29 日 8 月 3 日 9 月 14 日 10 月 12 日 10 月 26 日</p> <p>●研究費配分に関する教育研究環境検討委員会 10 月 5 日</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ●男女共同参画推進委員会 3月18日 6月15日 10月5日 ●領域委員会 5月22日(水) 11月29日(火) ●事務局運営委員会 1月12日 2月9日 3月2日 5月11日 6月8日 (その他メール審議3回、職員採用面接1回) ●AAPPS委員会 4月13日 ●選挙管理委員会 2月26日 3月12日 ●物理学史資料委員会 2月15日 2月16日 3月16日 9月5日 12月21日 ●Jr.セッション委員会 2月2日
3-1-5. その他の事項	<p>【外部団体への主な推薦等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●無し

契約・入札・他に関する事項

● 主な新規契約に関する事項

契約月日	相手方	契約の種類	期間等
2013/3/19	株式会社アトラス	サービス契約	2013/3/19～2016/12/31
2013/5/22	株式会社アルメディオ	業務委託	2013/5/22～2014/5/21
2013/10/18	株式会社日本評論社	出版契約	2013/10/18～2018/10/17
2013/11/9	世田谷区教育委員会	協定書	2013/11/9～2014/11/8

● 入札に関する事項 (なし)

● 許可、認可および承認に関する事項 (なし)

● その他の事項

- ・ Progress of Theoretical and Experimental Physics 財政的支援についての大阪大学核物理研究センターとの書簡取り交わし。
- ・ Progress of Theoretical and Experimental Physics 財政的支援についての東京大学宇宙線研究所との書簡取り交わし。
- ・ Progress of Theoretical and Experimental Physics 財政的支援についての京都大学基礎物理学研究所との書簡取り交わし。
- ・ Progress of Theoretical and Experimental Physics 財政的支援についてのカブリ数物連携宇宙研究機構との書簡取り交わし。

(付属明細2) 会員の異動状況

会員種別	会 員 数		増 減
	2012年12月31日現在	2013年12月31日現在	
正会員	16,778 ¹⁾ (内：大学院生数 2,236)	16,340 ²⁾ (内：大学院生数 2,598)	-438 (内大学院生数+362)
学部学生会員	132	190	+58
賛助会員	88(208口)	90(210口)	+2(+2口)
計	16,998	16,620	-378

1) うち名誉会員 6、シニア会員 566。

2) うち名誉会員 17、シニア会員 538。

(付属明細3) 事務局の現況 (2013年12月31日現在)

職員17名は事務局と物理学系学術誌刊行センターに分かれており、派遣職員等を含む人員配置の内訳は以下の通りである。

事務局	職員14名 アルバイト1名 派遣職員1名
刊行センター	職員3名 派遣職員1名 JPSJ専任編集長1名 JPSJ専任編集委員1名 PTEP専任編集長1名